芳香消臭脱臭剤協議会 2025年度

「第56回実務者向け研修会」実施報告書

---

1. 全体の概要

当協議会では、会員企業における実務者の専門知識の向上および技術理解の深化を目的として、定期的に研修事業を行っております。
今般、2026年6月9日に「第56回実務者向け研修会」を、対面会場およびオンライン配信を併用したハイブリッド形式にて開催いたしました。以下にその概要とアンケート結果をご報告いたします。

1-1. 開催概要

- **日時：**2026年6月9日（火） 13:20〜16:30
- **場所：**エステー株式会社 本社（東京都）
- **形式：**対面会場（実地開催）および Zoomによるオンライン配信の併用
- **目的：**芳香消臭脱臭剤のコア技術である「香料開発」について会員の皆様の理解を深めていただく
- **参加社数：**37社

【プログラム別 参加人数】

プログラム	参加人数	内訳・備考
第1部：特別講演	211名	オンライン配信：152名 ／ 対面会場：59名
第2部：ワークショップ	51名	対面会場のみ（※会場定員の都合により人数制限を実施）

1-2. 研修プログラム

プログラム	内容・成果
【第1部：特別講演】 講師： 日本調香技術普及協会 調香師 佐野 孝太 氏 演題：「香り・香料、および調香の基礎知識について」	嗅覚における人体メカニズムの基礎から、香気物質の構造、調香における設計・配合プロセスについて体系的な解説が行われました。また、古代から続く香料の歴史など多角的な視点も交えつつ、実務に直結する専門的な知見が共有され、受講者の理解を深める有意義な講義となりました。
【第2部：ワークショップ】 講師： 曽田香料株式会社 鈴木 文香 氏 演題：「実践・オリジナルフレグランスの調香体験」	実際の香料原料を用いた調香シミュレーションが実施されました。参加者は各種香調成分（トップ・ミドル・ボトム）の組み合わせによる香りの変化や、製品開発における香調表現の重要性を実践的に学びました。技術的な難しさや奥深さを体感する、実効性の高い演習となりました。

1-3. 当日の様子



会場にて実施された調香体験ワークショップの様子

2. アンケートの集計結果

■ アンケート回答者数：130名

1-1.当該業務経験年数について

1年以下	2～3年	4～5年	6～10年	11年以上
14%	22%	15%	18%	32%

1-2.参加形態について

第一部のみ参加（オンライン）	第一部のみ参加（会場）	第一部・第二部参加（会場）
65%	6%	29%

2. 講演「香り・香料、および調香の基礎知識について」 日本調香技術普及協会 調香師 佐野 孝太様

2-1.講演の内容について

良かった	やや良かった	どちらともいえない	あまり良くなかった	良くなかった
83%	13%	4%	0%	0%

2-2.講演の分かり易さについて

分かり易かった	どちらかといえば分かり易かった	どちらともいえない	どちらかといえば分かり難かった	分かり難かった
88%	12%	0%	0%	0%

3.ワークショップ「実践・オリジナルフレグランスの調香体験ワークショップ」
曽田香料株式会社 鈴木文香様

3-1.ワークショップの内容について

良かった	やや 良かった	どちらとも いえない	あまり 良くなかった	良くなかった
97%	3%	0%	0%	0%

3-2.ワークショップの分かり易さについて

分かり易かった	どちらかといえば 分かり易かった	どちらともいえない	どちらかといえば 分かり難かった	分かり難かった
89%	11%	0%	0%	0%

4.開催形式について

リアル・オンライン 併用が良い	オンライン開催 のほうが良い	どちらかといえば オンライン開催	どちらとも いえない	どちらかといえば リアル開催	リアル開催 のほうが良い
81%	4%	4%	5%	4%	2%

3. 総括および今後の展望

本研修会には、芳香・消臭関連の実務に関わる多様な部門の会員企業担当者が参加いたしました。
事後アンケートにおいては、新たに配属された担当者や新入社員から、日々製品開発に携わる実務者まで幅広い層にとって、「香料概論から実際の開発プロセスまで一連の流れを分かりやすく網羅した内容であり、自社での育成や業務に深く資するものであった」との高い評価を得ております。
また、会場においては、講師と受講者、あるいは会員企業相互間での活発な意見交換が行われ、有意義な交流の機会となりました。
当協議会では、今後も市場環境の変化や会員企業の多様なニーズに即したテーマを選定し、業界の健全な発展と技術水準の維持向上に寄与する研修事業を継続して展開してまいります。